

# 快挙 花道で出迎え

県勢ハンド  
沖繩に到着

中学ハンドボールのJOCジュニアオリンピックカップで7年ぶりに優勝し、

県勢初の3冠を達成した男子と準優勝した女子の沖繩選抜チームが27日夜、凱旋

した。那覇空港には父母ら家族、学校や県協会の関係者が祝福に駆け付けた。

(1面参照)

同日の決勝で延長にもつれる接戦の末、栄冠を勝ち取った男子選抜。金メダルを首に提げて到着口に現れると、関係者は横断幕の「花道」で出迎えた。

親泊寛粹選手の父達也さん(49)は現地地で応援し、一足早く沖繩に戻って選手たちを待った。「以前はエースに頼りがちだったが、今回は勝負どころでみんなが決めてくれた。おめでとうと伝えたい」と喜んだ。

照屋拓実選手の父智也さん(43)は「プレッシャーがあったと思うが、3冠を取るといふ気迫のプレーで相手に向かってくれた」と褒めたたたえた。



空港に降り立ち、関係者の祝福を受ける男子沖繩選抜 27日午

後11時半すぎ、那覇空港(国吉聡志撮影)